

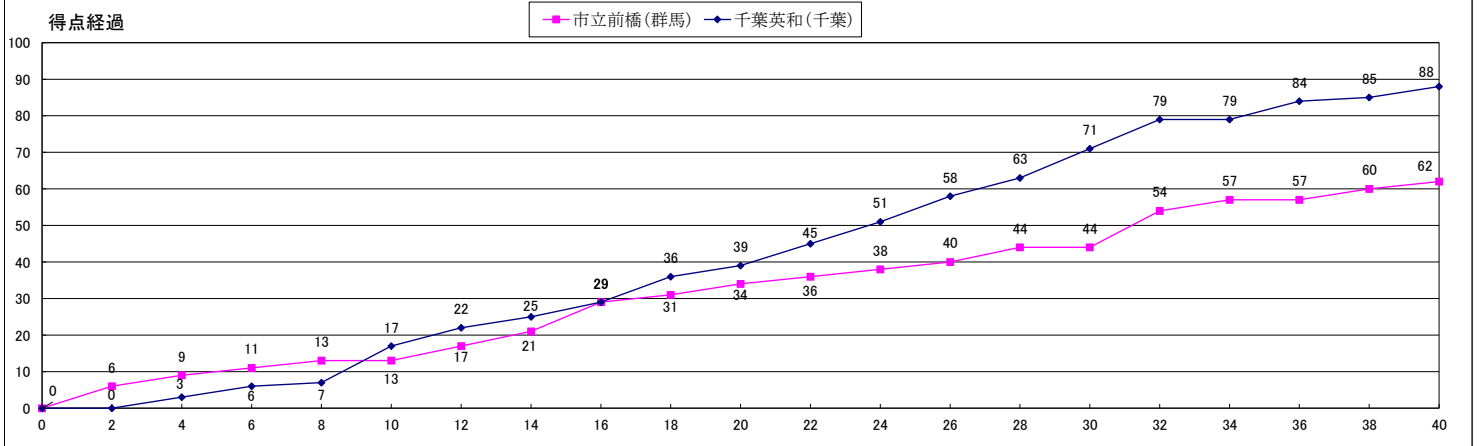
試合No.	D4	大会名	令和4年度 第33回関東高等学校バスケットボール新人大会						
		期 日	令和5年2月11日(土)		会 場	小田原アリーナ			
女子1回戦	CC	渡邊 整	U1	飯田 はるか	U2	森 瑛莉那			
チーム名			1Q	2Q	3Q	4Q	OT1	OT2	Final Score
千葉英和(千葉)			17	22	32	17			88
市立前橋(群馬)			13	21	10	18			62

千葉英和(千葉)

氏 名	NO	得点	3PTS			2PTS			FT			REBOUNDS		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	OR	DR					
玉田 風海(CAP)	* 4	10	2	10	20%	2	8	25%	0	0		0	1	2	5	0	0	0
伊澤 楓	* 5	8	0	2	0%	3	7	43%	2	2	100%	1	0	6	2	0	2	2
小林 咲穂	* 6	19	2	5	40%	4	9	44%	5	9	56%	0	2	0	2	0	1	1
鈴木 遥奈	* 7	14	2	5	40%	4	8	50%	0	3	0%	1	9	1	2	1	1	1
青柳 穂果	8	1	0	0		0	0		1	6	17%	0	2	0	2	0	0	1
鈴木 梨花	9	0	0	1	0%	0	1	0%	0	0		0	0	1	1	0	0	0
松本 萌玖	10	2	0	0		1	1	100%	0	0		0	0	0	0	0	0	2
池内 杏夏	11	0	0	0		0	1	0%	0	0		0	0	0	0	0	0	0
渡部 怜梨	12																	
佐伯 彩	13	33	1	2	50%	11	15	73%	8	12	67%	6	6	1	2	2	0	2
崎山 すず	14																	
中田 葉菜	* 15	1	0	1	0%	0	1	0%	1	4	25%	0	4	0	2	0	1	3
内山 若菜	16																	
藤原 千紗	17																	
コールドスノー 山野 愛鈴音	18																	
コーチ 森村 義和																		
合計		88	7	26	27%	25	51	49%	17	36	47%	8	24	11	18	3	5	12

市立前橋(群馬)

氏 名	NO	得点	3PTS			2PTS			FT			REBOUNDS		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	OR	DR					
関口 まお(CAP)	* 4	0	0	6	0%	0	6	0%	0	0		1	0	5	3	0	0	5
小室 菜々子	* 5	18	4	11	36%	1	5	20%	4	5	80%	2	0	1	3	0	1	2
阿久津 みなみ	* 6	23	3	4	75%	7	16	44%	0	0		0	9	0	0	0	2	4
戸塚 妃莉	* 7	13	1	9	11%	5	10	50%	0	0		1	3	1	0	0	1	3
三富 さくら	8	0	0	0		0	0		0	0		0	1	0	0	0	1	0
鈴木 優良	9	0	0	1	0%	0	0		0	0		0	1	0	0	0	1	2
鉦田 ひかり	* 10	6	0	0		2	5	40%	2	2	100%	2	4	0	0	0	1	5
中沢 愛心	11	2	0	0		1	2	50%	0	0		1	0	0	0	0	0	2
戸谷 夢姫	12																	
大沢 乙菜	13	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	1	0
瀧本 真莉亜	14	0	0	0		0	1	0%	0	0		1	2	0	0	0	0	3
宮下 珠真	15																	
佐々木 愛心	16																	
松井 瑠花	17																	
関口 いろは	18																	
コーチ 赤石 和子																		
合計		62	8	31	26%	16	45	36%	6	7	86%	8	20	7	6	0	8	26



戦評

1Q 両チームマンツーマンでスタート。市立前橋はリズム良くゴールにアタックし、#10のジャンプシュート、#5の3ptsで得点を重ねていく。一方の千葉英和は果敢にシュートを打つがなかなか決まらずペースが掴めない。千葉英和のタイムアウト後、#6のドライブインや#7の3ptsが決まり、点差を縮めていく。その後も千葉英和はディフェンスリバウンドからよく走り、点数を重ねて千葉英和が逆転し、17-13で1Q終了。

2Q 出だしから一進一退の攻防が続き、両チームとも一歩も譲らない。その中で、千葉英和は#13のゴール下シュートや#6の3ptsで点数を取っていくのに対し、市立前橋は#7のドライブインや#6のジャンプシュートで応戦していく。その後、両チームとも激しいディフェンスの中で、千葉英和は#4の3pts、#6や#13のドライブで確実にリズムよく点数を決める。対する市立前橋も#5や#6の3pts、#7のジャンプシュートで点数を重ねて食らい付いていく。39-34で千葉英和のリードで2Q終了。

3Q 後半開始から千葉英和はスティールから#6のドライブインで先制すると#4のジャンプシュートや#13のゴール下シュートで点数を重ねて一気にリードを広げる。対する市立前橋は#6や#7がジャンプシュートを決めるも、千葉英和の勢いを止めることができない。その後も市立前橋も果敢にシュートを打ちに行くが決めることができない。対する千葉英和は#6や#13の3ptsなども決まり、71-44で千葉英和のリードで3Q終了。

4Q 市立前橋は積極的にシュートを狙い、#6の3ptsやレイアップ、#5の3ptsで得点を重ねて千葉英和を追いかける。対して千葉英和は#4や#7の3ptsや#13のジャンプシュートを決め市立前橋に対抗する。その後、市立前橋は#5や#7の3ptsが決まり勢いに乗り、オールコートで相手のミス誘い最後まで奮闘するも、千葉英和がリードを守り88-62で千葉英和の勝利。